



11月24日(水)まで、集中展示・発表期間中の千葉国際芸術祭2025。今回は、市内各地で行われているアートプロジェクトを巡るおすすめルートの一部を紹介します。他のルートなど詳しくは、[千葉国際芸術祭2025](#)

問 千葉国際芸術祭実行委員会(文化振興課内) ☎ 245-5961 FAX 245-5592

千葉駅発まちなか作品巡り

JR千葉駅から徒歩だけで巡るルート。商業施設やビルの一角など都市空間を活かした作品がたくさんあります。「こんな場所にこんな作品が!?'と驚くこと間違いなし。比較的短時間で巡れる上に、作品点数も多くて見応えたっぷりのルートです(詳しくは、[下記](#)コード)。

移動手段 JR千葉駅から徒歩

所要時間 約2~3時間

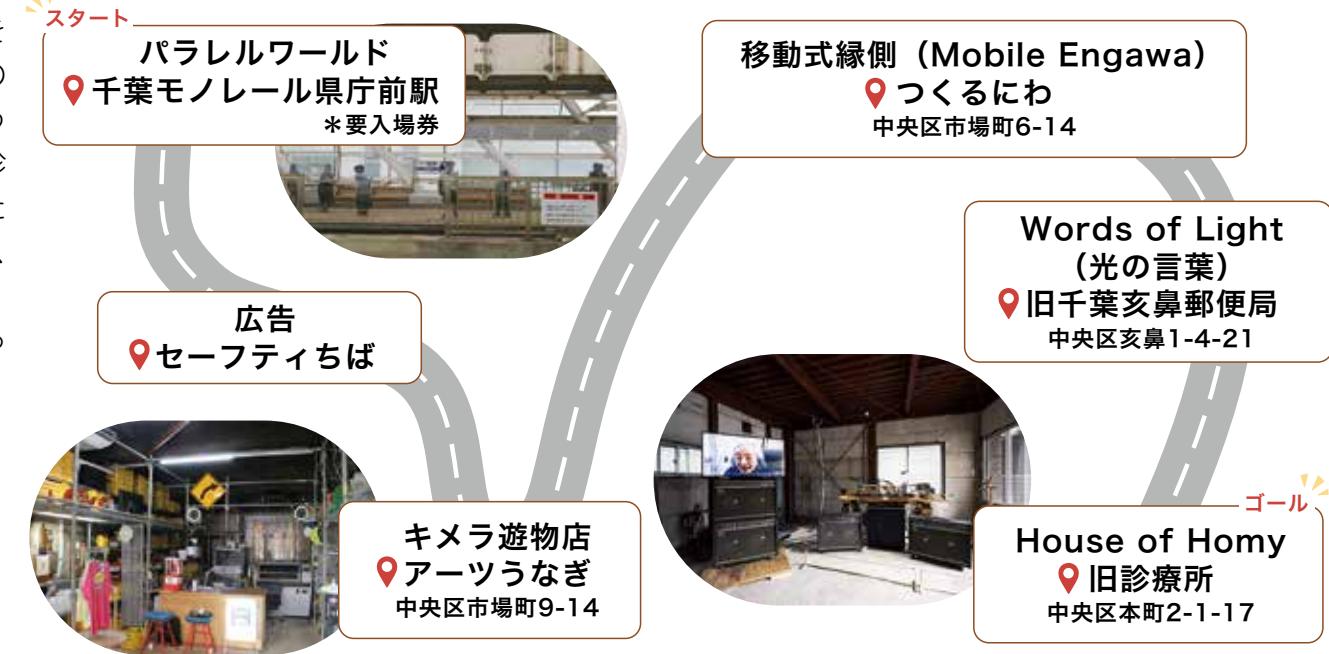


市場町・亥鼻のユニークな建物と作品巡り

亥鼻城のお膝元、市場町・亥鼻エリアを巡るルート。千葉モノレール県庁前駅の使われていないホームや、歴史ある元うなぎ割烹店、歴史を閉じた郵便局、旧診療所など、ユニークな建物を舞台にした作品が目白押しのルートです(詳しくは、[下記](#)コード)。

移動手段 千葉モノレール県庁前駅から徒歩

所要時間 約2時間



東京2025
大会エンブレム

東京2025デフリンピック 11月15日(土)~26日(水)

千葉市ゆかりの選手を応援しよう!

東京2025デフリンピックに出場する千葉市ゆかりの選手のうち、2人を紹介します。その他の選手の情報など、詳しくは、[千葉市 デフリンピック](#)

問 スポーツ振興課 ☎ 245-5622 FAX 245-5592

長内 智 選手 市内在勤

陸上 (800m)



大会への意気込み

東京2025デフリンピックではメダルを目指すとともに、自らがロールモデルとなりデフリンピックの魅力発信と知名度を広め、障害のない人と障害者を繋ぐ架け橋となりたいと思います。「感謝」の気持ちを追い風に、皆さんに感動を届けたいです!

北村 遼 選手 市内在住

バスケットボール



大会への意気込み

バスケットボールは社会人になってから始めて、デフリンピックを含め国際大会に出るのは初めてです。どんな状況でも最後まで諦めず全力でプレーするので、応援よろしくお願いします!

デフリンピックとは

デフオリンピックのことで、4年毎に開催されるきこえない・きこえにくい人を対象とした国際スポーツ大会です(デフ(Deaf)とは、英語で「耳がきこえない」という意味です)。

国際的な場で公用語として使用される国際手話のほか、スタートランプや旗を使って競技を進めたり、アイコンタクトでコミュニケーションを取るなど、きこえない人のためにさまざまな工夫がされています。観戦は事前申し込み不要で、どなたでも無料で観戦できます。



スタートランプ



競技で使用される旗

提供=一般財団法人全日本ろうあ連盟